

単元名 「大空レストラン by 横浜野菜」

～美味しく食べて地産地消～

『横浜の時間』 70h

第5学年2組 指導者 大久保 友紀子

1 単元構想図

| | |
|--|--|
| <p>子どもの思いや願い</p> | <p>材の価値</p> |
| <p>これまでの大空タイムでは、iccocaなどでまちの方や校内とのかかわりを広げてきた。今年度は、まちのためになることやまちの環境をよくすることをし、日野南のよさを広めたいという願いをもった。下校中にある子が見つけた「横浜野菜」に興味をもち、地元の野菜を使ったエコクッキングなどを考えたり、地産地消について学習したりすることで環境によい自分たちができることをしたいと考えている。また、学習した横浜野菜の魅力や地産地消、服のカプロジェクトについて情報誌として発信したいと願いをもっている。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 横浜野菜にかかわる人々と出会うことで互いに協力しながら地域のために未来のためにビジョンをもって活動していることを知る。 <情報を整理> 情報誌で紹介する日野南の魅力を集めるために対象や目的に応じた観察調査やインタビュー等の適切な方法を選んで行う。 <他教科との関連> 横浜野菜を広めることにより生産者、消費者、事業者をつなぐ社会的価値や意味を実感し地産地消をすすめることで横浜の未来を考える。 <問題を見出し高める> まちの発展にかかわる人の考えを知り、それらを生かして協働的に活動しようとする。 <仲間と学び・高め合う> |

| |
|---|
| <p>単元目標</p> |
| <p>横浜野菜や地産地消の取り組みを知り、それらを生かした料理や活動を通して、地域の未来のためにできることやそのために活動している方の思いに気付くとともに、横浜野菜を広めることが横浜の食や農業がブランド化され都市の発展につながることを分かり、進んで自らのくらしやまちを良くしようとする。</p> |

| | |
|--------------------|---|
| <p>探究課題</p> | <p>横浜は大都市でありながら身近な場所で野菜が作られ、横浜野菜としてブランド化がすすめられ、魅力あるまちづくりや地産地消が推進されていること。<地域・キャリア></p> |
|--------------------|---|

| | |
|---|---|
| <p>他教科関連等</p> | |
| <p>国語「きいてきいてきいてみよう」「みんなが過ごしやすい町へ」 ・集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝える内容を検討する。 ・文章の構成や展開、文章の種類と特徴について理解する。 社会「情報を伝える人々とわたしたち」 ・情報を集めて編集し発行するまでの流れや工夫について知る。</p> | <p>算数「比べ方を考えよう」 ・百分率の表し方を理解する。</p> |

| <p>育てたい子どもの資質・能力</p> | | |
|--|---|---|
| <p>知識・技能</p> | <p>思考力、判断力、表現力等</p> | <p>学びに向かう力、人間性等</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 横浜市では市内の農産物のブランド化を進め、その魅力を発信するための努力がされ持続可能な都市づくりが行われていることに気付く。 身近な地横浜でおいしい横浜野菜が取れることを知り、知名度が低い横浜野菜を広める活動をしている方々へのインタビューを適切に行うことができ、その意義を考える。 持続可能なまちづくりのための取り組みについての理解は、横浜野菜を知り、広める活動を通して探究的に学んだ成果であると気付く。 | <ul style="list-style-type: none"> おいしく新鮮な横浜野菜を知り、広めたいという願いの実現に向けて、実態調査や発信活動を工夫して行うことができる。 横浜野菜を広める中で課題を見出し、持続性、日常性、食の大切さの観点から解決の見通しをもつことができる。 生産者、消費者、事業者など多様な立場の目線に立った横浜野菜を中心とした地産地消意義や必要性について考え、適切な方法で表現することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 身近にある横浜農場などの自然環境を見つめ直して、自分たちのまちのよさを感じ取ろうとする。 より多くの人が横浜野菜のおいしさや魅力を知り、持続的に地産地消を考えられることの重要さに気付き、広めたいという願いを高める。 日野南や横浜市のよさを知れたという実感、地域の方に良さを伝えた手ごたえから、自分の成長を自覚し、自分の生活環境を自らより良くしていこうとする。 |

I 今年の大空タイムは何にしよう(総合 6h)

- これまでの大空 T で学習したことは何だろうか。
- 大豆を研究して校内の人とかかわった。
 - icocca ソングをつくりまちとかかわった。
- まちのよさを広めたい
- もっとまちをいい環境にしたい。
 - ごみを減らしたい。
 - 横浜野菜って何だろう。
 - エコクッキングなど広めたい。

ウェビングなどで自分たちの活動の見通しをもつ。

- どうしたらまちをいい環境にできるだろう。
- 横浜野菜で地産地消。
 - 服のカプロジェクトでごみの削減
 - まちの人に情報誌で発信

◇指導のポイント◇
一年間で身に付けた力、こんな大空タイムにしたいという願いに近づける材を自分達で話し合い、決定できるようにする。



見
つ
め
る

II 横浜野菜について知りたい(総合 18h) ※本小単元

- 一年間の見通しを立てよう。
- 横浜野菜の生産者について知りたい。
 - 横浜野菜を使っている店を知りたい。
 - 横浜野菜が作られるまちのよさを広めたい。
 - 情報誌を作りたい。

- もっと詳しく観察やインタビューをしよう。
- 横浜野菜皆川ファーム M さんにインタビューしたい。
 - 横浜野菜で地球を救う(TUBAKI 食堂 T さん)
 - 食には人を感動させる力がある
 - 多くの人が横浜野菜に興味をもつようなイベントを考えよう。



【体験活動】生産者、事業者インタビュー活動。

- もっといいまちに。服の力を
知ろう
- 毎年、着れなくなった服がたくさんある。
 - ファーストリテイリングの活動に参加したい



横浜野菜の魅力を知るために専門家にインタビューしよう



III 横浜野菜を使った港南区井 or 地元野菜を使った地産地消給食を考えて作ってみよう。(総合 25h 国 10h、社 6h、家 2h)

社会「情報を伝える人々とわたしたち」

- 横浜野菜を体験しよう。皆川さんと横浜野菜を育てよう
- 横浜野菜のおいしさを生かしたメニュー開発をしよう。(港南区井)
- 港南区でとれる食材を使う、食べ残しがない。
 - 港南区らしさが表現できる。
 - プロのアドバイスをもらい改良しよう。
 - プロに提案しよう。

- 情報誌の作り方を学ぼう。
- 取材、編集、記事のようになっているのか調べよう(社会)
 - 自分たちの記事を作ってプロに教わろう。
- 取材担当や役割を決めよう
- 生産者にクローズアップ。消費者
 - 事業者(TUBAKI 食堂)にクローズアップ。

【学び合いかわり】
○○さんとかかわり、メニューや情報誌を見てもらうことで自分達の活動を評価してもらい、課題を明確にもつ。

◇指導のポイント
○○さんやお客さんの声から客観的に自分達の活動を捉える。

か
か
わ
る

- 横浜野菜推進委員会 T さんから学ぼう
- 食を通じた居場所作り。
 - 地産地消や横浜野菜の啓発活動。
 - 食べ残しを減らす。食べ残さない大切さ。
 - 「横浜野菜で地球を救う」
 - 地場野菜に触れる大切さ
- 生産者から学ぼう
- 地元の旬を地元で味わう

- 地産地消給食について考えたメニューで横浜野菜の魅力を伝えたい。
- 栄養士の T さんに相談しよう。
 - 野菜の意識調査をしよう。
 - 旬の横浜野菜大根とキャベツを使ったメニュー開発。
 - 全校から食べた感想を聞いて分析しよう。

横浜野菜について興味をもってくれたかな。



国語「みんなが過ごしやすい町へ」

国語「きいてきてきてみよう」

日野南フェスティバルで横浜野菜の力、校内で服の力を広めるイベントをしよう。



IV ○○で横浜野菜の力、校内で服の力を広めるイベントをしよう。(総合 15h)

横浜野菜を味わった人の感想が知りたいな。

深
め
る

- 横浜野菜を広めよう。
- 横浜野菜の美味しいを味わってもらメニュー開発。
 - 地元野菜を地元で食べよう。
 - 横浜野菜を使って作った○○を買ってもらおう。

- 服の力を広めよう。
- ポスターの書き方、掲示場所。
 - 服の回収。
 - 服の発送。
 - 情報をより広く発信したい。



【体験活動】
まちの方とのかかわり。

◇指導のポイント
かかわるところに許可をもらう手段を知り、活動する。より多くの人に横浜野菜を知ってもら工夫を考え、達成感を味わえるようにする。

V 日野南はいいまちだ。持続可能なまちにするためにこれからもできることは何だろう(総合 6家4h)

- これまでの活動を情報誌で伝えよう。
- かかわってくれた人のおかげでまちの魅力を知って、情報誌で発信することができた。
 - お世話になった M さん、T さん、保護者に食べてもらいたい。

- 服のカプロジェクトを通して学んだことは何だろう。
- 子どもでもできる社会貢献があることを知った。継続していくことが大切だ
 - 事業者は物を売ることを考えてはいけないうんだ。
- 持続可能なまちや社会を作るために広い目をもつことが大切だ

振
り
返
る

- 横浜野菜を通して学んだことは何だろう。
- 地産地消を推進するためにいろいろな立場の方が努力をしている。自分たちも消費者としてしっかりものを選ぶ目もちたい。
 - まちをよりよくしようとしているまちの人の思いを知り、日野南の一員としてこれからもまちのためにできることをしていきたい。

◇指導のポイント◇
自分たちの活動でまちのよさを広めることができた。また、友達と協力して活動をすすめることができたという達成感を味わえるようにしたい。






3 小単元構想 II 「横浜野菜について知りたい」

| 探究の過程 | 活動時間 | 学習課題 ・期待する変容 | 身に付けさせたい力 |
|---|---|---|--|
| 課題の設定(見つめる) / 情報の収集(かかわる) / まとめ・表現(ふりかえる) / 情報の整理・分析(深める) / | 時第1・2 | 横浜野菜って何だろう ・横浜野菜にかかわる人に生産者・事業者・消費者などの立場があることを知る | 自分たちの目的である「日野南のよさ」を伝えるために活動を焦点化することができる。 |
| | 第3～5時 | 横浜野菜について分かったことを共有しよう。 ・歴史、横浜農場、JAの取り組み、濱の料理人。 ・はま菜ちゃんコンクール。 ・ファーム MINAGAWA ・TUBAKI 食堂 ・栄養士の高山さん ・はま菜ちゃんコンクール 横浜野菜にかかわって生産者・販売者・市の職員など様々な立場の人がいることに気付く。 | 自分たちが調べたことを分かりやすくまとめたり、活動に必要な情報だけを選んだりすることができる。 |
| | 第6時 | TSUBAKI 食堂の18区井を自分たちも考えたい。 18区井の港南区井はまだない。自分たちで横浜野菜を使った港南区井を考えさせてもらうことはできないだろうか。 | 社会参画するために自分たちの活動紹介をしたり、お願いしたいことを分かりやすく伝えたりすることができる。 |
| | 第6・7時 | ファーム INAGAWA さんからお話を聞こう。 ・農家の方が考える地域の魅力、野菜の魅力、横浜野菜のことを聞こう。 ・野菜そのものに興味をもってもらう工夫がいっぱいだ。 ・港南区の農家は色々な変わった野菜を少しずつ生産している農家が多いんだ。 | まちの方と話すときの礼儀やあいさつができること。大事なところをメモする力。地元の野菜、農家がある環境に興味をもつ。 |
| | 第8時 | TUBAKI 食堂の椿さんからお話を聞こう。 ・どうして地元の野菜にこだわっているのだろうか。 ・なぜ、横浜野菜をひろめたいと思ったのだろうか。 ・横浜野菜の魅力は。 ・港南区井は「冷麺」で考えてほしい。 | 地産地消を実践し、推進されている方の話から地元で創り、地元で消費することの価値について考えることができる。また、自分たちにできることについても考えられるようにする。 |
| | 第9～11時 | TUBAKI 食堂さんの18区井を考えよう。 ・港南区らしさ ・港南区で作られていて7月に旬な野菜を使いたい ・港南区にいっぱいある夏みかんを使いたい ・他区の井ぶり分析すると野菜だけでなく肉やフルーツも使っている。 | 農家の皆川さんから聞いた横浜野菜の知識を生かし、調べた港南区らしさが表現できるような井ぶりを考え、伝えることができる。 |
| 第12時 | 港南区井の冷麺はどんなものにしたいか話し合おう。 ・旬の野菜を使いたい。 ・港南区の卵、野菜、ソーセージなど港南区のものを使いたい。 ・赤、黄、緑で栄養価が高く、彩りを良くしたい。 | 横浜野菜の推進をしている方や農家の方の思いにふれ、これまで知らなかった横浜野菜の魅力に気付いた。どんな港南区井にしたいかの共通する考えをまとめて自分のアイディアに生かすことができる。 | |

(2) 本時の展開 (前日に港南区井ができた場合)

| | 主な学習活動 | 支援と評価 ○=支援 □=評価 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|--|--|----------|----|---|--|--|--|--|---|
| 見 つ め る | <p>自分たちの思いが伝わるインパクトのあるメニュー名を考えよう。</p> | <p>○自分が入れたい項目を考えておく。</p> | | | | | | | | | | |
| か か わ る | <p>◇理想のメニュー名を確認する。(2分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一番伝えたいことを1~2個入れる ・読みやすい ・14~18文字がいい | <p>○完成した港南区井の名前に入れたいキーワードは何かを事前に?(前日に完成が間に合えば考えておく。)</p> <p>○個人のふり返りカードには、キーワードになりそうな言葉とその理由を書く。</p> | | | | | | | | | | |
| 深 め る | <p>◇キーワードを黒板に貼る。(6分)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">思い・願い</th> <th style="width: 20%;">食材</th> <th style="width: 20%;">色</th> <th style="width: 20%;">例え・明るい言葉</th> <th style="width: 20%;">場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まちのよさを広める</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">愛情</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">作っている</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">人の思い</div> </td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">旬の夏野菜</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夏みかん</div> </td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">カラフル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">赤・黄・緑</div> </td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">カラフル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ぎっしり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ジュエリー</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">後味すっきり</div> </td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">港南区</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日野南</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">横浜</div> </td> </tr> </tbody> </table> | 思い・願い | 食材 | 色 | 例え・明るい言葉 | 場所 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まちのよさを広める</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">愛情</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">作っている</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">人の思い</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">旬の夏野菜</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夏みかん</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">カラフル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">赤・黄・緑</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">カラフル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ぎっしり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ジュエリー</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">後味すっきり</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">港南区</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日野南</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">横浜</div> | <p>○キーワードを項目に色分けしながら貼る。</p> <p>□自分でキーワードをしぼり、文字数以内に簡潔にまとめることができる。</p> |
| 思い・願い | 食材 | 色 | 例え・明るい言葉 | 場所 | | | | | | | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まちのよさを広める</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">愛情</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">作っている</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">人の思い</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">旬の夏野菜</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夏みかん</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">カラフル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">赤・黄・緑</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">カラフル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ぎっしり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ジュエリー</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">後味すっきり</div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">港南区</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日野南</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">横浜</div> | | | | | | | | |
| ふ り 返 る | <p>◇共通して出ているキーワードやいいなと思うキーワードを参考にメニュー名を考える。(グループ12分)</p> <p>◇話し合ったメニュー名を掲示し、発表する。(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区ぎっしりカラフル夏みかん井 ・夏みかんの後味すっきりジュエリー冷麺 <p>伝えたい「思い」と何だろうか。(8分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区には美味しい野菜や夏みかんがあって、地産地消を広めたい。 ・地元で美味しい野菜が採れるすてきなまちだということ。 <p>これらをメニュー名に入れることは可能なだろうか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー名に入れると料理を想像しにくくなるなあ。 ・ランチョンマットに書くのが良い。(※ここまでの可能性あり) <p>◇各グループから出たメニュー名について思ったことを伝え合い、メニュー名を決める。(10分)</p> <p>◇次時の確認</p> <p>◇ふり返り(2分)</p> | <p>○完成した港南区井のイメージが分かるように写真を掲示しておく。</p> <p>○自分たちでキーワードを発表することで、カテゴリーに分けグループで話し合うときに参考になるようにする。</p> <p>○「思いを入れたい」という考えが多いので、伝えたい思いについて考えさせたい。</p> <p>□港南区井に込める思いを明確にすることができる。</p> <p>□メニュー名のアイデアを見て話し合うことで、ネーミングを決めることができる。</p> | | | | | | | | | | |

② 事業実施報告書詳細

| | | | 学校名 | |
|-----|----|---|--|--|
| 時間数 | 場所 | 概要 | 活動記録 (写真) | 対象者の反応 |
| 2 | 教室 | 港南区で作られている野菜について知るために農家さんに来校してもらい、旬の野菜について学習した。 |  | 身近に農家さんがいることを知り、地元の食材を使って、料理を作りたいという思いを強くもった。 |
| 16 | 教室 | TSUBAKI食堂とコラボして、港南区井の開発を行う。旬のトマト、港南区のソーセージ、卵等学区で多くなっている夏みかんを使った「カラフルトマト冷MEN」を発売 |  | 自分たちのアイデアが商品になることに大きな喜びを感じていた。ネーミング等も工夫をし、より多くの人に食べてもらえるようにパンフレットやチラシを作成し、まちで配布した。 |
| 12 | 学校 | 地域合同お楽しみ会で地元産のものを使ったお惣菜を販売することで地産地消のよさを広め、港南区で野菜が作られていることを広めた。 |  | 実際に商品となったお惣菜にマスコットキャラクターのシールを貼り、ベジタブルカードを付けて販売することができ、達成 |

| | | | | |
|--|--|--|--|---|
| | | | | <p>感を感じていた。 販売に際し、チラシやパンフレットを作成し、地域で配布した。</p> |
| | | | | |

③ 実施内容について

| |
|--|
| <p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>地産地消を推奨するため、まちのよさを実感し発信するための活動だったので、地元野菜を地元で食べるよさをまずは子どもたちが感じることができるよう体験等の配置やタイミングを工夫した。</p> |
| <p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>決まっている販売日に合わせて子どもたちの意欲を高め、話し合う価値のある課題（例えば、港南区井の名前をどうするか。これまでの他区井の名前を分析することから始めるなど）を設定すること。</p> |
| <p>(3) 児童の反応</p> <p>繰り返し、調べて、分析して、整理をして話し合うことを行って、その結果形になることを体験したので、「話し合う」ことが好きになっていった。</p> |
| <p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>パンフレットやチラシを見て、地域の方や他の学校からも声をかけてもらうことができた。</p> |
| <p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>今後も活動が形になったり、達成感を感じたりするものになるように年間の単元計画を事前にきちんと考えることは必須だと感じた。また、子どもたちの1年間のゴールの姿を思い浮かべ、そこにたどり着くためには、どんな活動を入れていくべきかを考える必要がある。</p> |